

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 まちづくり推進課												
	作成責任者	中田 幸夫												
	事業名	地域づくり組織支援事業												
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費	会計	一般会計	事業コード	720205	決算付属資料	72	頁
	施策体系	施策コード	010103	施策名	新たな協働の仕組みにより地域力を再生・強化する									
	開始年度	平成27年度												
	終了予定年度	令和2年度												
	関連計画等	—												
	根拠法令等	福知山市自治基本条例、地域づくり組織支援事業交付金交付要綱												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	一定のまとまりのある地域においてその地域の住民等により構成された包括的な自治組織である「地域づくり組織」の活動に対して、継続的な活動をしていくために必要な支援を行うとともに、新たに地域づくり組織を設置しようとする組織に対して設立準備のための支援を行う。 また、市民協働によるまちづくりについて理解を深めるとともに、自立した地域づくりについて学ぶ機会を提供する。										
	対象者	市民	対象者数	79,000	単位あたりコスト	0.5						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (交付金)										
	委託先・実施主体等	三和地域協議会、夜久野みらいまちづくり協議会、大江まちづくり住民協議会										
	事業概要	現在、活動されている地域づくり組織(三和地域協議会、夜久野みらいまちづくり協議会、大江まちづくり住民協議会)に対して「地域づくり組織支援事業交付金」を交付する。 また、新たに地域づくり組織の設立を検討している地域等において、地域づくり講座を開催するとともに、市民協働や自立した地域づくりについて学ぶ機会を提供する。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		報償費	まちづくりセミナー、まちづくり講演会講師謝礼							735		
旅費		やねだん故郷創生塾参加旅費							58			
需用費		まちづくりセミナーチラシ、PPC用紙等							217			
役務費・使用料及び賃借料		郵送料、会場使用料							5			
負担金補助及び交付金	地域づくり組織支援事業交付金							21,270				
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初			28,821	29,641	30,347					
		②補正予算			0							
		③流充額			0							
		④繰越額計			0	0	0					
	前年度繰越			0	0	0						
		次年度繰越			0	0						
	財源内訳 (①+④内訳)	一般財源			0	0	13,957					
		国支出金			0	0						
		府支出金				0						
		地方債			0	0						
	その他特財			28,821	29,641	16,390						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	みらい戦略一括交付金	種類	京都府補助金	実績金額	10,634	決算付属資料	22	頁		
		特財名称	地域振興基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	11,622	決算付属資料	36	頁		
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	/		0.95 / 0.02	0.95 / 0.02						
⑤概算人件費				7,650	7,650							
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)				36,471	37,291							
⑦執行額				22,285								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)				77.3%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		地域づくり組織数	団体		3/3	3/7	/ 7	9
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		部会・研修等開催回数	回		153/132	183/132	/ 150	150
		単位あたりコスト				121.8		
		単位あたりコスト					/	

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域住民のニーズに沿った、きめ細かな事業を展開していくために、地域づくり組織の果たす役割は大きい。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	旧3町の3地域協議会の活動による効果等の検証と住民自治検討会議での意見を踏まえ、交付金等の支援について定めていく必要がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	旧3町地域において、地域の活性化の取組みや移住・定住、空家対策など、行政主導ではなく、地域・市民が主体となった取組みが行われている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	<p>地域・市民が主体の住民自治を継続するための活動について、金銭面だけでなく、支所との連携により側面的に支援することができた。</p> <p>3地域協議会の部会の活動は、目的意識をもってそれぞれ活発に活動されている。</p> <p>平成30年度より交付金のうちプロジェクト枠については、外部人材による審査をすることとしたことにより、採択の判断材料となったほか、協議会の活動についての助言を得ることができた。</p>		
今後の課題及び方向性	<p>今後の住民自治のあり方について検討された住民自治検討会議での意見を参考に、地域づくり組織の活動エリア、組織のあり方、行政の支援について、具体的な方向性を決めていく。</p>		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	<p>所見</p> <p>○地域づくり協議会の役割が曖昧であり、地域に何を担ってもらうのか不明確。</p> <p>○事業費補助への転換を検討する必要がある。</p> <p>○地域とのコミュニケーションを十分に深めていくことが重要。</p> <p>○地域に主体的に課題解決をしてもらえることが目標であるならば、地域まかせではなく、市がまずは大きな方向性を示していかないと、各地域も手さぐりでは大変であり、交付金がなくなると機能しなくなる。まちづくりには、市のリーダーシップが大切。</p>

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input checked="" type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	<p>予算額の反映状況(対H31)</p> <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	<p>担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】</p>